

( 家 庭 ) 科 授 業 シ ラ バ ス

科目名	単位数 (標準単位)	学科・学年・学級
家庭基礎	2単位 ( 2 )	芸術科 2年6組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	1. 人の一生を生涯発達の視点で総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解する。 2. 生活課題を解決するために必要な知識と技術を習得し、家庭生活の充実向上をはかる力と実践的な態度を身につける。 3. グループでの実習、活動を通して、他者と協働して物事に取り組む姿勢を身につける。		
使用教科書・副教材等	教育図書 未来へつなぐ家庭基礎365 準拠ノート	学習形態	一斉

2 学習計画

学期	月	学習項目 (単元名等)	学 習 内 容	評価の観点 評価基準	備考	考查範囲
一 学 期	4	青年期の自立と課題	1. 人の一生とライフステージ 2. 現代の家族 3. 家庭生活の成り立ち 4. 家族と社会	・人の一生とライフステージ毎の課題を理解する。 ・家族・家庭の意義や法律を理解する。		1 学 期 期 末 考 査
	5 6	衣生活と自立	1. 衣生活を管理する 2. 衣服を着る 3. 衣服の成り立ち 4. 衣服と消費者 5. 衣服の手入れ 6. 着なくなった衣服の処分	・衣類の起源を理解し、「着ることの意味」を理解することができたか。 ・衣類の手入れに必要な知識・技術を習得したか。 ・衣類の補修に必要な基礎的な技術を身につけることができたか。 ・衣類と環境問題について理解できたか。		
	7	子どもの発達と保育	1. 子どもの発達を学ぶ 2. 子どもの生活を知る 3. 子どもと育ちあう 4. 社会が子どもを育てる	・乳幼児の心身の成長過程と保育の重要性を理解する。 ・子どもをとりまく環境や、社会問題について理解を深める。 ・青年期の課題について知る。		
		ホームプロジェクト	夏休み中に、自分の生活より課題を見つけ、その改善のために行動し記録をとる。	・自立へ向け意識を高め、PDCA サイクルに沿って行動できるか。		
<b>【1学期の評価】</b> 定期考查、実習作品、ノート提出、各種提出物						

学期	月	学習項目 (単元名等)	学 習 内 容	評価の観点 評 価 基 準	備 考	考查範囲
一学期	9	高齢期の生活	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 超高齢社会を生きる</li> <li>2. 高齢期の心身の特徴と暮らし</li> <li>3. 高齢期の暮らしを支える仕組み</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老化の特徴と個人差について理解する。</li> <li>・介護保険制度の仕組みやサービスについて理解する。</li> <li>・社会福祉の重要性やボランティアについて考える。</li> </ul>		2学期期末テスト
	10	住生活と自立	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 住まいを見つめる</li> <li>2. 安全で健康な住まい</li> <li>3. これからの住生活と住環境</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地の住居と、住居の機能について理解を深める。</li> <li>・安全で快適な住居について考える。</li> <li>・賃貸契約について理解する。</li> </ul>		
	11	消費生活と経済	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経済的な自立を目指して</li> <li>2. 将来の経済生活を見通す</li> <li>3. 消費者の意思決定</li> <li>4. 消費者問題の発生と消費者の権利</li> <li>5. 消費者市民社会の実現に向けて</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約や多種多様な販売方法について理解する。</li> <li>・トラブルにあった場合の相談機関や解決方法を理解する。</li> <li>・消費者の権利と責任について理解する。</li> <li>・資源・環境に配慮した生活スタイルを実行する。</li> </ul>		
	12					
<b>【2学期の評価】</b> 定期考査、ホームプロジェクトの記録、各種提出物						
二学期	1 2 3	食生活の自立	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人が食べるということ</li> <li>2. 栄養と食品</li> <li>3. 食品の選択と取り扱い</li> <li>4. 献立作成</li> <li>5. 調理の基礎</li> <li>6. これからの食生活</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の意義や課題を挙げることができる。</li> <li>・栄養素とその働き、多く含む食品、所要量の見方を理解しているか。</li> <li>・郷土食や、食事のマナーについて理解しているか。</li> <li>・自給率や食と環境について考えることができるか。</li> <li>・自立に必要な基本的な技術習得、安全な調理ができるか。</li> </ul>		学年末テスト
<b>【3学期の評価】</b> 定期考査、各種提出物、						
<b>【年間の評価】</b> 定期考査、作品、各種提出物、授業への参加状況等より総合的に評価する。						